

各 位

平成19年10月22日
会社名 日本サーボ株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 卓也
(コード番号 6585 東証第二部)
問合せ先 経理部長 坂本 博
TEL (0277)53-8817

当社の親会社 日本電産株式会社
代表者名 代表取締役社長 永守 重信
(コード番号 6594 東証・大証第一部)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年4月27日より日本電産株式会社経営の導入により、経営改善が急激に進んでおり、次なる成長展開への準備は着実に進行しております。平成19年7月27日の公表した平成20年3月期中間業績予想(平成19年4月1日～平成19年9月30日)を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成20年3月期中間業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1)連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	15,000	▲250	▲250	▲150
今回発表予想(B)	17,490	423	390	350
増減額(B-A)	2,490	673	640	500
増減率(%)	16.6	-	-	-
(ご参考)				
前期実績(平成18年9月期)	16,054	▲141	▲217	▲536

(金額の単位:百万円、%)

(2)個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	14,500	▲200	▲200	500
今回発表予想(B)	16,470	▲300	▲360	480
増減額(B-A)	1,970	▲100	▲160	▲20
増減率(%)	13.6	-	-	▲4.0
(ご参考)				
前期実績(平成18年9月期)	15,213	91	12	▲281

(金額の単位:百万円、%)

2. 連結業績予想上方修正の主な理由

売上高は、情報通信分野に使用される高信頼性ファンモータや、家庭電器分野に使用されるアイスメーカー等が増加しました。

損益面では、日本電産株式会社の経営手法(3Q6S活動他)の導入推進により、海外事業所を中心に大幅な原価改善が進み、3期ぶり黒字に浮上する見込みです。

3. 個別業績修正の主な理由

売上高は、上記「2. 連結業績予想上方修正の主な理由」に記載しましたと同様、個別も増加の見込みであります。営業利益は、リスク要因である棚卸資産減価引当金を追加計上しております。経常利益は、8月の急激な円高により為替差損が発生しましたが、中間純利益は、子会社の業績が改善されたことによる貸倒引当金戻入益(特別利益)が発生し480百万円の見込みです。尚、貸倒引当金戻入益は連結の業績には影響ありません。

4. 通期業績見通し

個別及び連結の通期業績(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の見通しにつきましては、中間決算発表時(平成19年10月26日予定)に開示させていただきます。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、さまざまな要因により見通しと異なる結果となる場合があります。

以 上